

子どものインターネット利用実態調査 実行委員会取組報告

メンバー

小学校 5 年生・6 年生	6 人
中学校 2 年生・3 年生	9 人
高等学校 2 年生	10 人
合計	25 人



指導は兵庫県立大学の竹内和雄先生



サポートしてくださった
滋賀大学と兵庫県立大学のみなさん

活動目的

みんなの携帯電話やスマートフォンの利用実態を調査し、その結果からみんなで携帯電話やスマートフォンを安全に楽しく使うにはどうしたらよいかを考えます。

第1回会議 7月22日(火)

携帯電話やスマートフォンなどを利用する上でのよい点と悪い点について意見を出し合いました。



みんなの意見「携帯やスマホってどんなもの？」

よいところ

- ・ すぐ調べられる
- ・ どこでも使える
- ・ 多くの人と連絡が取れる
- ・ 自分の存在を示すことができる
- ・ 多様な機能：カメラ、手帳、ゲーム、アプリ、動画
- ・ SNS、LINE、Twitter、facebook、インスタグラム
- ・ 会社がもうかる



悪いところ

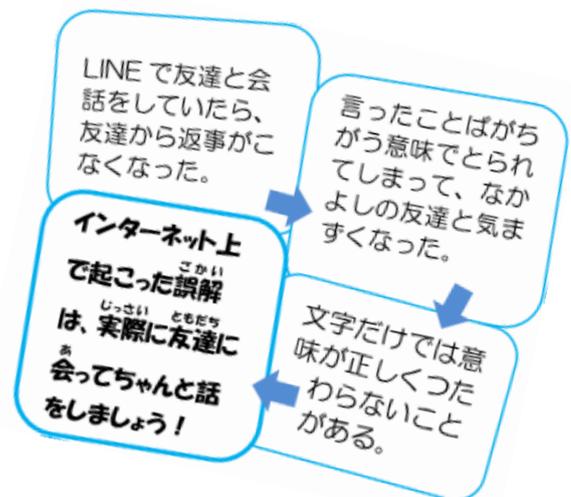
- ・動画を見てしまう ・勉強中も気がちる
- ・時間をむだにしてる ・目が悪くなる
- ・課金された ・ゲームの話ばかり
- ・個人の情報が流された
- ・デマがながれる、炎上する
- ・知らない人とつながってしまう
- ・依存：手ばなせなくなる、
忘れるとイライラする
- ・人間関係があぶなくなる：LINE の既読
- ・表情が見えない
- ・ルールや使う時間を決める必要がある
- ・ながらスマホは危険



第2回会議 8月18日(月)

兵庫県大のみなさんによるミニ講座

携帯電話やスマートフォンで起こったトラブル事例から、安全安心に使うためのマナーや対策について説明していただきました。



考えてみよう!

スマホやガラケーを持っている人と持っていない人の状況を比べた時、スマホを持っている人の値が一番大きくなっているのはなぜ?

みんなの答え

- ・返信や既読無視が気になって寝られない。
- ・やめるきっかけがなくて寝るのが遅くなる。
- ・勉強時間は同じ。スマホを見る時間の分、睡眠時間が短くなる。
- ・睡眠不足でイライラする。
- ・寝不足で授業中ねむくなり、勉強に集中できない。
- ・ゲームやLINEのしすぎで勉強ができず、成績が下がった。
- ・勉強に集中できないから勉強ができなくなる。

⇒「イライラする」「遅く寝る」「勉強に身が入らない」
これら3つのことは関連して起こっている。



アンケート項目を考えよう！

小学校・中学校・高等学校で携帯電話やスマートフォンの利用状況について調査するためのアンケート項目を考えました。



みんなの意見

- ・ 所持率： 携帯を持っているか？
- ・ 利用時間： 1日の利用時間/就寝時間・睡眠時間
- ・ 依存： 携帯に依存していると思うか？
- ・ ルール： 家でルールを決めているか？
どんなルール？
- ・ SNS： twitter LINE をしているか？
LINE上の友達の数、リア友の人数は？
メールやLINE以外で電話で話すことはあるか？
- ・ トラブル： トラブルにあったことがあるか？
炎上したことがあるか？
課金したことはあるか？



みんなの意見から項目を決めてアンケートを作成しました！

主な調査内容

- ・ 携帯電話等の所持率
- ・ 携帯電話等の使用時間
- ・ SNSの利用状況 等

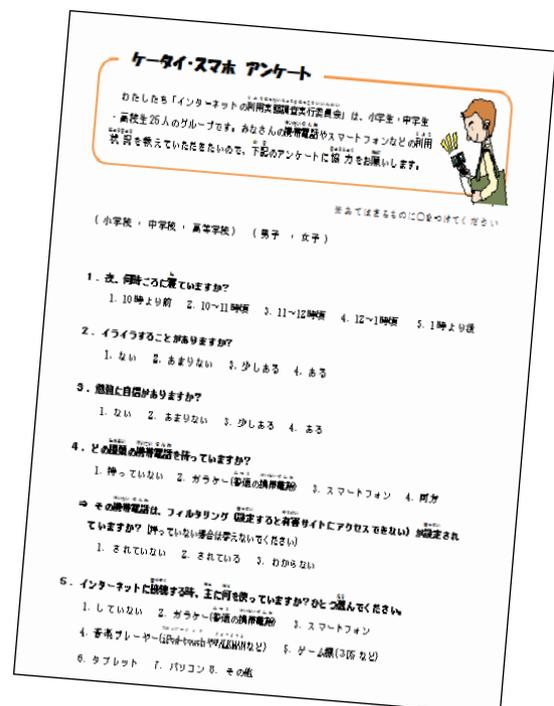
アンケートを実施しました！

○調査時期：

平成 26 年 10 月上旬

○回答数： 2,505 人

小学校	5校	6年生	619人
中学校	5校	3年生	921人
高等学校	5校	2年生	965人



第3回会議 11月1日(土)

アンケートの結果集計から、みんなの携帯電話やスマートフォンの利用状況や利用上にどんな課題があるのかを考えました。



第4回会議 12月6日(土)

「第57回滋賀県PTA大会」において、実行委員会のこれまでの取組や「ケータイ・スマホ アンケート」の調査結果について報告した後、パネルディスカッションを行いました。



携帯やスマホがないと困る人もいるし逆になくてもよい人もいることを覚えておいてください

友達との連絡はスマホのLINEでやっています(高)

高校生は行事などの連絡をスマホで回すので所持率が高いのは普通のことだと思います(高)

携帯がなくてもやっています(高)

WIFIを切ったりして強制的に制限したりしています

親がいるところでやる方が中毒にならなくてもよいと思います(小)

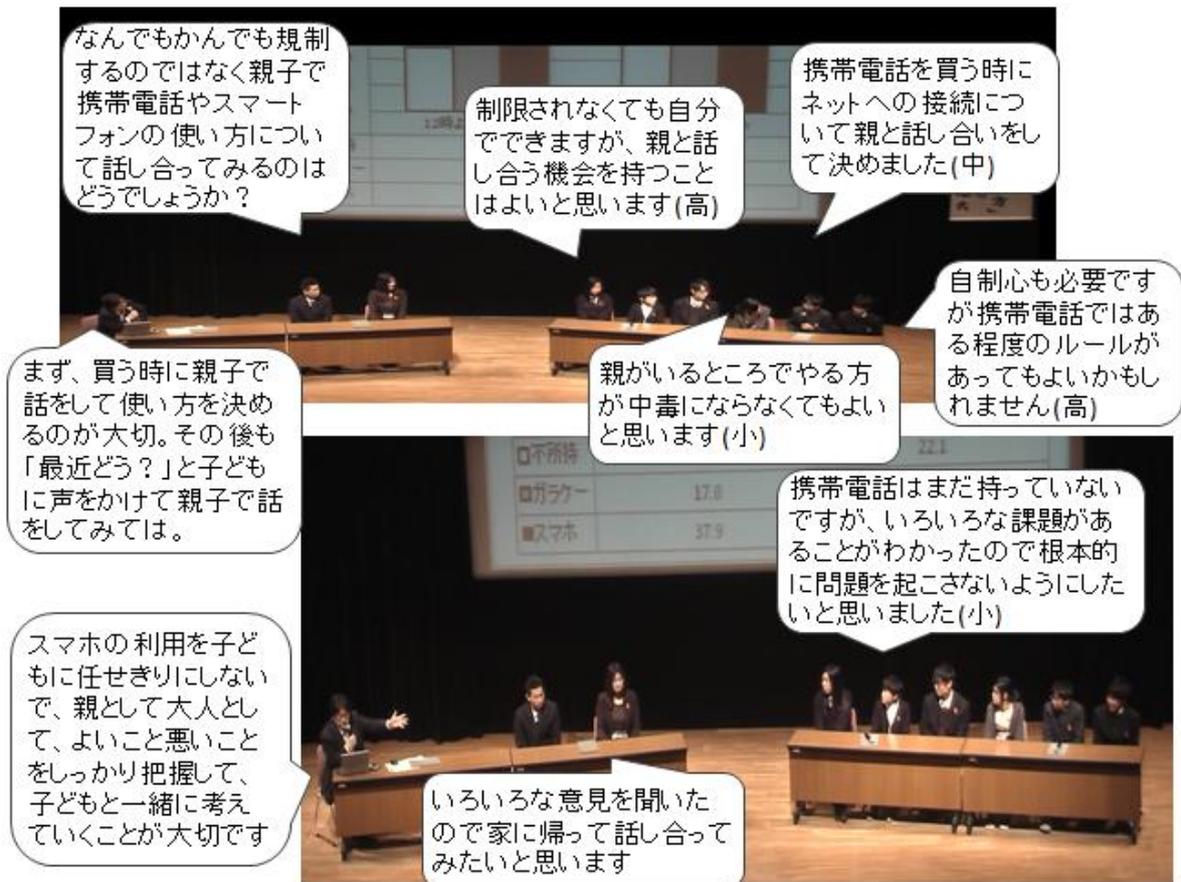
ないよりはある方がよいと思います(高)

ほっておくとずっとゲームをしているので、9時でやめなさいと約束させています(会場から)

親に制限して欲しいものと、制限して欲しくないものがあるのかな？

LINEは既読無視ができない時もあるので、親が時間のルールを作ってくれたら楽になるかもしれません(中)

全体研修会 子どものインターネット利用状況調査実行委員会より
 「みんなで考えよう！スマホ・ケータイのつきあい方」
 小中高生の大調査から
 コーディネーター 兵庫県立大学准教授 竹内和雄氏



スマホ宣言 2014

最後に、これまでみんなで話し合ってきたことを3つの宣言にまとめました。

小学校、中学校、高校といろいろな仲間と話し合いをしてきたことで自分を見つめ直すことができました。

今後も学校などでこうした取組を続けていけたらと思います。

◆ 使用時間

そのスマホ 10分も積もれば 3時間

◆ 人間関係

忘れずに 画面の向こうに 人がいる

◆ 危険

投稿一瞬 傷一生 あなたの未来 炎上中



※ [調査の結果について保護者向け情報誌「教育しが」NO.49](#)にも掲載しています